

昭

名

特44

789

東 京 圖 書 館

和書門

音
乐
類

函

四
八
架

五
號

二
八
冊

皇の照

君



かうほの雲ふ後居はる者
此の白樫と母と中

夫婦のひり。ア人の息女と持共

名と名と名付しよるは

こはあつたつたつたつたつた

ぢる子細あつて胡也くつてい

てふ夫婦の人口数いふては事

なほいふはむいふはむいふは

ちかむいふはむいふはむいふ

教かむいふはむいふはむいふ

かむいふはむいふはむいふ

ゆつていふはむいふはむいふ

るつていふはむいふはむいふ

乃者いふはむいふはむいふ

まむいふはむいふはむいふ

ありはむいふはむいふはむいふ

ふむいふはむいふはむいふ

らむ。な。野。地。を。あ。ら。わ。す。て。ま。は。り。ま。る。し。な。ら。し。め。し。て。か。た。し。な。ら。し。め。し。て。あ。ま。り。省。録。を。ね。ま。し。め。り。中。心。法。人。の。中。心。あ。ら。わ。し。て。胡。玉。の。民。ふ。ら。つ。ら。ぬ。漢。宮。万。里。の。

お。み。し。て。ま。ら。し。め。ぬ。か。の。縁。の。き。ぞ。い。や。う。か。あ。ら。わ。し。し。て。あ。ま。り。借。ま。の。官。人。も。縁。行。の。な。ら。し。め。し。て。あ。ま。り。経。管。の。教。を。ま。ら。し。め。し。て。あ。ま。り。縁。を。し。ら。し。め。し。て。あ。ま。り。の。民。ふ。ら。つ。ら。ぬ。漢。宮。万。里。の。

一、^シ申^ス上^ノ事^ハ人^ノ心^ノを^シ得^ルに^シて^モ
一、^シ世^ノ間^ノに^シて^モ無^クシ^テ

一、^シ心^ノを^シ得^ルに^シて^モ無^クシ^テ

一、^シ心^ノを^シ得^ルに^シて^モ無^クシ^テ

一、^シ心^ノを^シ得^ルに^シて^モ無^クシ^テ

一、^シ心^ノを^シ得^ルに^シて^モ無^クシ^テ

一、^シ心^ノを^シ得^ルに^シて^モ無^クシ^テ

一、^シ心^ノを^シ得^ルに^シて^モ無^クシ^テ

一、^シ心^ノを^シ得^ルに^シて^モ無^クシ^テ

一、^シ心^ノを^シ得^ルに^シて^モ無^クシ^テ

一、^シ心^ノを^シ得^ルに^シて^モ無^クシ^テ

一、^シ心^ノを^シ得^ルに^シて^モ無^クシ^テ

570-318

JK

おはへ^和あふあふ^和あふあふ^和あふあふ^和
おのすけおのすけおのすけおのすけおのすけ^和
おのすけおのすけおのすけおのすけおのすけ^和
おのすけおのすけおのすけおのすけおのすけ^和
おのすけおのすけおのすけおのすけおのすけ^和

おのすけおのすけおのすけおのすけおのすけ^和
おのすけおのすけおのすけおのすけおのすけ^和
おのすけおのすけおのすけおのすけおのすけ^和
おのすけおのすけおのすけおのすけおのすけ^和
おのすけおのすけおのすけおのすけおのすけ^和

おのゝみ

あはれそ 智君胡をくらひぬ

時考柳より入るに胡をかく

あはれそ 智君胡をくらひぬ

らむとちや 智君胡をくらひぬ

かゝるの枯くは 智君胡をくらひぬ

あはれそ 智君胡をくらひぬ

多し

胡をくらひぬ

智君胡をくらひぬ

あはれそ 智君胡をくらひぬ

あはれそ 智君胡をくらひぬ

あはれそ 智君胡をくらひぬ

あはれそ 智君胡をくらひぬ

おのゝみ

多し

後つづき結末の有一ハナハナハ
北キタらキタるルのノ事コトハ
と妙ミチ中ナカにニ柳ヤナギ髪カミたタたタと
枕マクラ新ニジミ露ツキをを合アヒんンとト也ヤ也ヤ也ヤ也ヤ
おオのノ中ナカにニもモ時トキ々々あアらラあアらラあアらラあアらラ
なナらラ美ミ人ヒトなナらラ静シヅカかカなナらラ静シヅカかカなナらラ

しシおオのノ中ナカにニもモ時トキ々々あアらラあアらラあアらラあアらラ
なナらラ美ミ人ヒトなナらラ静シヅカかカなナらラ静シヅカかカなナらラ
うウらラるルのノ事コトハ
なナらラ美ミ人ヒトなナらラ静シヅカかカなナらラ静シヅカかカなナらラ
しシおオのノ中ナカにニもモ時トキ々々あアらラあアらラあアらラあアらラ
なナらラ美ミ人ヒトなナらラ静シヅカかカなナらラ静シヅカかカなナらラ
しシおオのノ中ナカにニもモ時トキ々々あアらラあアらラあアらラあアらラ
なナらラ美ミ人ヒトなナらラ静シヅカかカなナらラ静シヅカかカなナらラ

MS. A. 5

しゝき^{ニテ}あは^{ニテ}るさ^{ニテ}る^{ニテ}人^{ニテ}
 け^{ニテ}こ^{ニテ}む^{ニテ}事^{ニテ}を^{ニテ}経^{ニテ}く^{ニテ}た^{ニテ}ら^{ニテ}
 後^{ニテ}なる^{ニテ}水^{ニテ}の^{ニテ}敷^{ニテ}か^{ニテ}る^{ニテ}花^{ニテ}の^{ニテ}香^{ニテ}
 ら^{ニテ}あ^{ニテ}ら^{ニテ}く^{ニテ}さ^{ニテ}る^{ニテ}ま^{ニテ}の^{ニテ}後^{ニテ}の^{ニテ}あ^{ニテ}ら^{ニテ}
 ば^{ニテ}い^{ニテ}も^{ニテ}の^{ニテ}後^{ニテ}の^{ニテ}あ^{ニテ}ら^{ニテ}く^{ニテ}は^{ニテ}香^{ニテ}ま^{ニテ}
 く^{ニテ}

後書上

王^ノ眼^ノ美^ノの^ニ幽^ノ免^ノあ^らく^はい^ひよ^の母^をわ^ら
 う^しと^あら^くあ^らく^はま^の柳^乃其^れの^と
 お^ほの^のあ^らく^は痛^りと^あら^くは^ら
 を^れ後^のお^の新^のあ^らく^はい^ひよ^の母^をあ^らく^は
 み^をか^らい^ひる^に春^のた^ねの^ほの^ほ月^のあ^らく^は
 な^らく^はい^ひよ^の母^をあ^らく^はい^ひよ^の母^をあ^らく^は

上書

上

右之本者觀世太夫章句真本令版行畢

正徳六丙申歲跡生

示来荏苒数十年ノ星霜ヲ經ルニ從ヒ改正増補ヲ加ヘ
シモ印刷ニ附セサレハ之ヲ世ニ公ニスル能ハサルヲ悲ミ今般
宮内省 御用達觀世清孝ノ校合ヲ以テ茲ニ之ヲ上梓スト云

明治十七年七月五日 出版御届
同 年七月 刻成癸允

定價貳錢

京都府平民

出版人

檜

常之介

上京區第三十組二条通寺町西
丁子屋町 十一番戸

